

科目名	栄養指導論（卒業必修：栄養士必修：NR・SA必修）				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2021年度 後期	単位数	2		
担当教員	鈴木 秀子				
内容および計画	自然科学、社会科学、人文科学等の広範な関連科目を基礎として、人々が健康の保持・増進を目指して栄養学の理論を実践に移すための、教育理論と技術を学ぶ。				
1	ガイダンス 栄養教育の概念				
2	栄養教育のための論理的基礎 ・日本人の食事摂取基準（1）				
3	栄養教育のための論理的基礎 ・日本人の食事摂取基準（2）				
4	栄養教育のための論理的基礎 ・栄養教育と行動科学 ・さまざまな行動科学の理論とモデル				
5	栄養教育のための論理的基礎 ・栄養教育マネジメントで用いる理論やモデル ・行動変容技法と概念 ・栄養カウンセリング				
6	栄養教育のための論理的基礎 ・組織づくり・地域づくりの展開・発展 ・食環境づくりと栄養教育				
7	栄養ケア・マネジメント（栄養ケアプロセス） ・栄養ケア・マネジメントから栄養ケアプロセスへ ・栄養スクリーニングと栄養アセスメント ・栄養診断				
8	栄養ケア・マネジメント（栄養ケアプロセス） ・栄養介入（No.1）				
9	栄養ケア・マネジメント（栄養ケアプロセス） ・栄養介入（No.2）				
10	栄養ケア・マネジメント（栄養ケアプロセス） ・栄養教育プログラムの実施 ・栄養教育の評価 ・栄養教育の見直し・改善				
11	各論 ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育の展開（No.1）				
12	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育の展開（No.2）				
13	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育の展開（No.3） 傷病者および障害者の栄養教育（No.1）				
14	傷病者および障害者の栄養教育（No.2）				
15	傷病者および障害者の栄養教育（No.3） 栄養教育の実際				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『新版 ヘルス 21 栄養教育・栄養指導論』	辻とみ子・堀田千津子 編	医歯薬出版株式会社	9784263707180	2020
	日本人の食事摂取基準（2020年版）	伊藤貞嘉・佐々木敏 監修	第一出版株式会社	9784804114088	2020

参考書				
成績評価				
	評価方法			割合(%)
	筆記試験			70
	課題等（リアクションペーパーを含む）			30
学習到達目標	栄養教育・指導の基本的理論と技術の習得 1. 栄養教育の概念について理解する 2. 栄養教育のための理論的基礎を理解する (1) 日本人の食事摂取基準 (2) 行動科学の理論 (3) 行動変容技法と栄養カウンセリング 3. 栄養ケアプロセスを理解する 4. ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育の計画と実践ができる 5. 傷病者に対する栄養ケアプロセスについて理解する			
先修条件				
実務経験	実務経験あり：福島県の栄養技師として、総合病院、保健所に17年間勤務した。 病院では傷病者に対する療養のため必要な栄養の指導をはじめ栄養管理や給食管理業務、保健所では地域の健康政策の企画・立案とそれに基づく健康づくり事業、乳幼児等の栄養相談、特定給食施設の指導や支援業務及び地区組織育成に従事した。 この経験をもとに、食生活論、栄養指導論、栄養指導論演習、栄養指導論実習、公衆栄養学概論について教授する。			
その他	必ず、予習、復習を行なうようにしましょう。			